

「小さな親切」運動静岡県本部賞

やさしくするのは 自信があるよ

長泉町立長泉小学校 四年

宮口 かほ



四年生になって、あいちゃんに、

「いっしょに帰ろう。」

って言うてみた。

「いよ。」

って言うてくれた。

あいちゃんとは、なんと二年生からずっと同じクラスだ。あい

ちゃんはやさしい。分かってる。

いっしょに帰るようになって、大雨の日が何日があった。そ

の日、私は折りたたみの傘しか持っていなかった。いつも開け

にくくて折りたたみの傘はあまり好きじゃない。だからじゃな

いけど、おもいっきり開けたら、傘の骨が「ボキッ」と折れた。

(やってしまった。お母さんに怒られる。)

色々思ったけど、あいちゃんがいたから、自分のばか力に笑っ

てしまった。

その日は、雨やどりをしながらあいちゃんと帰った。あいちゃ

んは、自分が頭にタオルをかけて、私に傘を貸してくれた。

「いいの？」

って聞いたら、

「いいよ。」

って言ってくれた。

お母さんがと中までむかえに来ていて、あいちゃんはそこま
で来てくれた。そして、私が傘をこわしてしまったことをいっ
しょに話してくれた。お母さんは怒らなかつた。それどころか、
にこにこしていた。家に帰ってからお母さんに、

「あいちゃんに、ありがとうの手紙を書きなよ。」

って言われた。次の日、あいちゃんに自分で作ったキーホルダー
をあげた。手紙には、

「昨日は傘を貸してくれてありがとう。」

って書いて。あいちゃんは、

「いいの？ありがとう。」

って言ってよろこんでくれた。

あいちゃんは頭も良い。一学期に一回ある、みんなが大きな
漢字大会と計算大会で百点を取ったりしている。お母さん
に言ったら、

「分からない所があったら、あいちゃんに教えてもらえば？」

って言われた。その話をあいちゃんにしたら、あいちゃんが、
「私、勉強を教えるのは苦手なんだ。だけど、やさしくするの

は自信があるよ。」

って言った。すごく良い言葉で、すごく感動した。「やさしく
するのは自信がある」って言葉、本当にあいちゃんにぴったり
だったから。

私には、とつてもすてきな友達がいます。私もいつか、あい
ちゃんみたいに人にやさしくすることがとくいな人になりたい
です。

